グループ協議テーマ「**南会津域内における今後の家庭教育支援について**」　　令和５年６月８日（木）

K（Keep）継続

地域の自然
- 自然が豊か
- のびのびと遊べる
- 地域の豊かさ

子供の姿
- 子供たちが素直
- 少人数で関わりやすい
- 子育て熱心な親多い

人と人とのつながり
- 地域の人の温かさ
- 地域との距離が近い
- 関係性が築きやすい
- 地区同士の団結
- 「結い」の精神
- お年寄りの出番多い
- コンパクト

地域の応援
- 応援してくれる団体が多い
- 地域での見守り
- 施設が整っている
- 数々の支援がある

P（Problem）課題

子供の居場所
- 短時間預り所
- 第３の居場所がない

地域性
- プライバシーがない
- 競争が少ない
- 周囲に流される

健康・情報教育
- 健康△脂/塩/歯
- 間食が多い
- メディア

支援の困難性

乏しい人資源
- 人口減少
- 社会資源が少ない
- 実行力に乏しい
- 支援が回らない
- 高齢化
- 広すぎる
- 個々活動にとどまる
- 選択肢が少ない

閉鎖性
- 孤立している家庭
- 母親がこもりやすい
- 実態がわからない

相談の場
- 施設が遠い
- 相談の場の少なさ

T（Try）挑戦

実施が　容易

効果の対象が狭い　　広い

困難

- 情報発信
- イベント体験
- 親への支援・交流・居場所
- 地域との連携
- その他

- あいさつ
- 会話
- 支援センター受け入れ
- 支援⇒話題
- 地域行事への参加呼びかけ
- 食育の充実
- 祖父母への歯科指導
- コミュニティからの呼びかけ（習い事・スポ少）
- 歯科保健の充実（フッ化物等）
- 個別訪問
- 家庭に入るサポート（ホームサポート）
- 保育士の確保
- 統合後の学校を利用して居場所をつくる

- 子どもへの情報発信
- 忙しさからの解放（学校と連携）
- 放課後事業の充実
- 地域ごとに居場所をつくる
- 子供たちの第３の居場所づくり
- ニーズに沿った子供の居場所づくり
- 見守り隊の協力
- 高齢者による預かり施設

- 域内への情報発信
- 課題の集約
- 食育アンケート
- サポート一覧作成
- ホームページ
- 南会津のよさ実感
- 親子体験活動の充実
- 歴史探訪
- 自然散策（良さの発見）
- 郷土食スタンプラリー
- 自然を生かしたワークショップ
- 地域のお年寄りの生活体験
- よい歯の教室
- 別地域とのコミュニケーションイベント
- 気軽に集まれる親の居場所づくり
- 子育て中の親の交流会
- ４町村の連携
- オンラインでママ友をつなげる
- 外部を取り込む
- プロ化⇒体験重視
- SNS 等の活用
- 南会津郡に支援チームをつくる
- 家庭教育相談室をつくる
- WEB を活用した進路指導
- 域内図書館で本の貸借をスムーズに

・１つでもいいので取り組んでみる。
・事務所、地教委、支援団体がそれぞれの立場でできそうなことを検討していきましょう。

※分類・配置については、教育事務所社会教育主事がまとめ、並べました。